



# 希望の鐘 The Bell of Hope



The Y's Men's Club of Kawagoe  
〒350-0046 川越市菅原町7-16

## 川越ワイズメンズクラブ会報

No. 24-3

9月号

発行 2021年9月6日

Chartered 1998

クラブ会長主題: 「自クラブの活動への参加と併せて、  
部・区・国際などの活動にも積極的に  
参加しよう!!」

国際会長主題: “Y's Men with the World”  
「世界とともにワイズメン」

アジア太平洋地域会長主題:  
“Make a difference beyond the 100th”  
「100年を超えて変革しよう」

東日本区理事主題: “Think for the next generation”  
「私たちは次の世代のために何ができるか？」

関東東部部長主題: 「私の地域から世界に広げよう青少年を  
支えるワイズの輪・和・ワッ！」

会 長	吉野 勝三郎
副 会 長	松川 厚子
会 計	森下 千恵子
書 記	利根川 恵子
地域奉仕・Yサ	吉田 公代
メネット	吉田 公代
国際・交流	生川 美樹
ユース	山本 剛史郎
ファン	山崎 純子
担当主事	河合 今日子

やデータベース作成の打合せ、今  
後の進め方などの協議)

### 9月の聖書

神は愛です。愛にとどまる人は、神の内にとどま  
り、神もその人の内にとどまってくださいます。  
(ヨハネの手紙一 4章 16節)

God is love. Whoever lives in love lives in God,  
and God in him. (1 John 4:16)

### 2020年8月の統計 (8月28日)

在籍10名 出席者8名

出席率 80%

### 9月例会予告

日時: 2021年9月25日(土) 16:00~18:00

会場: 埼玉YMCA川越センター+リモート  
参加

内容: アースディ川越in昭和の街の出展  
が中止になったので、「古本再読」  
活動キックオフ例会。(古本の整理

### 巻頭言

### IBC強化月間

会長 吉野勝三郎

ワイズでは、8月はIBC強化月間ということで、東日本区  
の月報もIBC特集でした。私は大久保理事に頼まれて、  
その月報に一文を寄稿させていただきました。その意味で  
も、8月28日に我々、川越クラブとIBC関係にあるSalem  
(セーラム)クラブとZoomを駆使して交流できたことは喜  
ばしいことです。皆さんの協力で、川越クラブの歴史と現  
状を報告し、クラブメンバー全員の紹介もできました。あり  
がとうございました。このような交流を通して、両クラブメン  
バーの人間関係が深まり、共通して取り組めるような課題  
が出てくることを期待します。次回の交流会の内容につい  
て皆さんの意見をお寄せ下さい。コロナが収束したら、直  
接会っての交流もぜひ実現したいです。なお、私は、2002  
年9月3日・4日に同クラブを訪ねています。

### 8月例会報告

2021-2022年度書記 利根川恵子

日時: 8月28日(土) 11:00~13:30  
場所: 川越YMCAおよびZoom

## 1. IBC 例会 詳細は別途報告参照

## 2. 事務例会

### (1) 報告

- ① 関東東部決定事項報告
  - ・関東東部部大会（10月2日）はオンラインによる開催と決定
  - ・第1回評議会で部決算、予算等はすべて承認
- ② アジア太平洋地域ユースコンボケーション/アジア太平洋地域大会報告
  - ・ユースコンボケーション（8月7日～8日）DJによる巧妙な司会、若い人に影響を与えるスピーカーの起用等、実のある内容となった。200名が参加。アジア太平洋地域ユース開発委員会と台湾地区のユースコンボケーション実行委員会の共同開催。
  - ・地域大会（8月14日、ハイブリッド開催）約500名が参加。残念ながら音声は聞こえなかった。大野地域会長の就任式が国際会長の司式で行われた。利根川恵子がアジア太平洋地域書記として会長から表彰を受けた。
- ③ アジア太平洋地域憲法改定承認  
賛成多数で承認。
- ④ わいわい食堂について  
8月2日、10時30分から夏休みの宿題、本の読み聞かせ、紙飛行機（読んだ本と関連した活動）で遊び、おみやげにお菓子を提供して解散。参加者は8名の予定であったがキャンセルがあり、4名となった。コロナウイルス感染が拡大しているため、当分、活動を休止。

### (2) 協議

- ① 国際議員の推薦について  
川越クラブとして利根川恵子を次期国際議員・次期アジア太平洋地域会長候補者として推薦することを決定。
- ② アースディ川越 in 昭和の街について  
8月31日の実行委員会にて方向決定の予定。コロナウイルス感染が拡大しているため、なるべく出展からオンライン参加に切り替えるよう、実行委員会からの依頼は来ている。出展の計画とビデオ参加の両面の準備を進める。（追記：9月5日、リモート開催のみと決定）
- ③ Y-森のコーヒー販売について  
チェンライ YMCA, チェンライクラブの協働で開発されたコーヒーの生産、販売事業。チェンマイとバンコクのYMCA, ワイズメンズクラブおよび地元の業者が支援。ファンドづくりで販売する場合は、250g 795円が卸価格となり、上代価格は1,200円。取りあえず、川越クラブとて1箱（20袋、豆と粉ミックスで）注文して販売することを決定。

### ④ IBC について

- ・Hyderabad について日本のIBCである彦根と沼津クラブに照会をした。どちらのクラブも中心となって活動していたメンバーが動けなくなっているため、川越にコンタクトしたのではないかと回答。
- ・フィリピンで新しくチャーターされたパンガシナンクラブは、埼玉 YMCA と長年交流のあるパンガシナン YMCA をベースとしている。
- ・パンガシナン YMCA とのつながりが一番強い所沢クラブにまずIBCの可能性を打診中。パンガシナンクラブとの関係の進展をみて、今後 Hyderabad との話も検討する。

### ⑤ 9月例会について

- ・9月25日（土）16:00～18:00  
アースディの準備（追記：アースディがリモート開催となったため、「古本再読」活動キックオフ例会

### ⑥ カーボン・ゼロ/ニュートラルに関する卓話者

- 埼玉 YMCA が契約している電気供給会社の担当に小谷総主事から連絡していただく。ダンロップスポーツエンタプライズ・浅井正彦さんの卓話と、1月、2月、3月で調整する。

### (3) YMCA 報告

一人暮らし体験プログラムが無事終了。男女4名が川越センターの空き室を使用して宿泊体験。自分一人で全てをする生活を体験。詳細は別途 YMCA 報告参照。

### (4) 閉会点鐘

## IBC 例会報告

生川 美樹

8月の例会は、セーラム・クラブとの3回目のズームミーティングでした。本例会には、8月がIBC強調月間ということで大久保東日本区理事もご参加くださり、関東東部部長訪問を兼ねて大澤和子部長もご出席と、たいへん華やかな例会となりました。

プログラムは、両会長あいさつ、ゲスト紹介、東日本区理事あいさつ、部長あいさつ、川越クラブ紹介、セーラム・クラブ紹介、歓談（ゲストの一言）でしたが、あっという間の1時間でした。



セーラム・クラブからは、会長のフレッドさん他、9名のメンバーが参加、川越クラブからは、吉野会長ほか7名が参加しました。

また、今回は、大久保理事、大澤部長のほかに、ネパールのルンビニ・クラブのディパックさん、佐藤次期理事、衣笠書記、東京八王子クラブの久保田さん、小口さん、埼玉クラブの上松さん、さいたま市教育委員会の川又さんにご参加をいただきました。

今回のミーティングでは、川越クラブをより深く知っていただくために、川越クラブの山本さんにクラブを紹介するプレゼンテーション資料をパワーポイントで作成していただきました。川越クラブの発足当時の懐かしい写真から、これまで川越のワイズメンが行ってきた様々な活動を紹介、川越クラブのバナーにある川越のシンボル、時の鐘などを紹介することができました。

**The Time Bell Tower has told the time necessary for living for about 400 years. Now it rings 4 times a day; 6:00am, noon, 3:00pm and 6:00pm. The ringing of the bell is being performed by an automatic machine.**

**The Japanese rose is the flower of the city.**



**川越クラブのシンボルを紹介したスライド**

さらに、吉野会長の発案で、セーラム・クラブが長年行っている古書を集めて販売する活動を参考に、川越クラブの2021年度の新しい活動として、「古本再読」活動をスタートすることについてもご紹介させていただきました。これは、IBCの交流から生まれた活動になり、セーラム・クラブとの交流同様に、継続していけるとよいと思います。

セーラム・クラブからは、昨年秋にセーラム・クラブが行ったボランティア活動について、フレッド会長からお話ししていただきました。COVID-19の影響により閉鎖されていたセーラム市内にあるYMCAのキャンプ場が、荒れ放題になっていたため、セーラム・クラブのメンバーとボランティアの方たち50名で、2日間、合計400時間を費やし、キャンプ場の施設の修理・清掃、敷地内の倒木や歩道の整備を行ったそうです。



**倒木を薪にする作業**



**施設の内部の清掃**



**昼食を楽しむ**

それにしても、セーラム・クラブのメンバーは、最高齢が95歳、古本セールに30年以上関わっているご夫妻等、高齢の方が多くにもかかわらず、50名のボランティアを組織して、ひどく荒れたキャンプ場の整備を行う、エネルギー、奉仕精神には頭が下がります。

ゲストのディパックさんからもルンビニ・クラブの活動や我がクラブのDBCで、ルンビニ・クラブのIBCである北九州クラブとの日本文化センター設立の協働について紹介がありました。「すべての子どもに教育を」と銘打ってCS活動を展開するルンビニ・クラブにもエネルギーをいただきました。

今回、参加いただいたゲストの方々から、川越クラブとセーラム・クラブとのZoomを利用した、IBC活動について、お褒めの言葉をいただきました。コロナ渦により生活に彩りがなくなっている中で、セーラム・クラブとのZoom会議は、海外のクラブ活動を知る良い機会となり、有意義な時間を過ごすことができました。

### IBC 例会に出席して

セーラム・クラブ会長  
フレッド・パトロン

まず通訳をつけていただいたことがありがたかったです。そして川越クラブのみなさんが周到な準備をしてくださったことに感激しました。例会で使用したスライドもお送りいただきありがとうございます。よくできていて、例会を楽しく興味あるものになりました。ズームや他のテクノロジーのおかげで、2~3年前には不可能であった交流が可能となりました。今後の交流を楽しみにしています。

I was very pleased with the interpreter at the meeting and also impressed with the work that you and your club put into preparations. I appreciate

your sending the slides you used. They were well done and helped make the meeting enjoyable and interesting. Zoom and other technologies have allowed exchanges that were not possible just a few years ago. I look forward to more exchanges in the future. .

Fred Patron

## YMCA報告

河合 今日子

### 【8月8日～10日・YMCAひとり暮らし体験 in 川越センター】

夏休みに川越センター3階、4階の空き部屋で中高生の一人暮らし体験を実施いたしました。「ひとり暮らし」をするには、調理、掃除、洗濯、お金の管理、公的手続き（契約）などのスキルが必要と言われています。自由で気ままなイメージもありますが、実際には大変なことも多いです。今回、中学2年生～高校2年生まで男女4名の申込がありました。子どもたちは個室にそれぞれ宿泊しましたが、申し込んだ頃のワクワクが、初めて経験する体験活動を通して、次第に不安になっていく子どもたちもいたようです。朝のラジオ体操では、「あまり眠れなかった・・・」という声も聞かれました。今回のねらいとしては、①1人暮らしを意識した生活をする ②身の回りの事を自発的に行い、自分の行動に責任を持つ③規則正しい生活を送るでした。今回の経験を通して、ひとり暮らしを大人になったらしてみたいというポジティブなイメージを持てたらと願っています。



### 【第22回 埼玉YMCA インターナショナル・チャリティーラン開催します】

今日まで、ワーキンググループ3回・実行委員会1回実施し協議を行いました。未だ感染症の収束がみえない状況を受け、昨年同様オンラインでチャリティーランを開催します。現在、パンフレット配布に向け、準備を進めております。

### 第22回埼玉YMCA インターナショナル・チャリティーラン

期間：2021年11月3日(水・祝)～11月23日(火・祝)

閉会式（表彰・ラッフル抽選会等）：2021年11月28日(日)

### 【今後の予定】

パンフレット配布：準備が整い次第  
 エントリー開始：10月18日(月)  
 競技開始：11月3日(祝・水)  
 ラッフル券販売開始：11月8日(月)  
 エントリー締切：11月14日(日)  
 ラッフル券販売終了：11月20日(土)  
 競技終了：11月23日(祝・火)  
 閉会式：11月28日(日)



あなたが喜ぶとハッピーになる子どもたちが増えます  
 第22回埼玉YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2021

## 22nd SAITAMA YMCA International Charity Run

【今年もバーチャルで開催します】



期間：11月3日(祝・水)～11月23日(祝・火)  
 ※11月28日(日)閉会式(結果発表会・抽選会等)

- 主催 ■全国後援 ■  
 公益財団法人埼玉YMCA 内閣府、厚生労働省、(財)全国社会福祉協議会、スポーツ庁
- 共催 ■  
 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区埼玉・横浜・川越ワイズメンズクラブ公益財団法人日本YMCA関東
- 後援 ■(前年度実績)  
 埼玉県、埼玉県教育委員会、(財)埼玉県公認警団協会、(財)埼玉県社会福祉協議会、(財)南埼玉社会福祉協議会、南埼玉教育委員会、南埼玉医師会、南埼玉商工会、南埼玉商工組合、南埼玉商工組合、南埼玉商工組合、南埼玉商工組合
- アソシアル・スポンサー ■ Mitsubishi Corporation
- プライズ・スポンサー ■ CATHAY PACIFIC, MARTEL, DESCENTE, UP

### 【折り畳み自転車の寄贈、ありがとうございます】



西村隆夫さん(元ワイズメンズクラブ国際書記長)から川越センターに折り畳み自転車を寄贈いただきました。西村さんは、チェンマイ在住で、オリンピックのボランティアで一時帰国されました。利根川さんと同じ霞ヶ関カント

リーククラブで大会中の10日間の通勤のために購入されたそうです。今後、川越センターで活用させていただきます。ありがとうございます。

## その他連絡事項

利根川 恵子

### 1. 今後の予定について

#### (1) 9月例会について

- ・9月25日(土) 16:00~18:00  
残念ながらアースデイはリモート開催のみになりました。バザーの出展がなくなりましたので、「古本再読」活動のキックオフ例会となります。「古本再読」活動に寄付された古本の整理、データベースの作成等について打合せを行います。古本を分類整理するために、利根川の友人で元図書館員の大嶋みゆきさんがお手伝いに来てくださることになっています。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・9月例会もハイブリッドで行います。埼玉YMCA 川越センターに利根川太郎と恵子が行き、Zoomを開設しハイブリッド会議にします。ご自宅からのZoom参加も可能としますが、古本再読のキックオフですので、YMCAにいらして一緒に参加することもご検討ください。よろしくお願いいたします。
- ・Zoomのリンクは後日、送付いたします。
- ・「古本再読」活動のチラシです。ご活用ください。古本を収集すると同時に再読して下さる方も大いに募集しましょう。

#### 川越ワイズメンズクラブは、古本再読活動を始めます！！

私達は、2021年度の新しい活動として、古本を再度読んでもらう活動を始めることにしました。実際の古本再読は、例年10月に開催される“埼玉YMCA フェスティバル”で実行します。それまで、まずは、古本を集めて下さい。活字離れが進んでいる中ですが、本がなくなることはないでしょう。古本再読のために持ち帰っていただける方には、埼玉YMCAへの寄付をお願いいたします。



＊ アメリカ、オレゴン州 Salem Y Service Club の古書販売  
＊ 4冊の内容は同じません。



川越クラブは、長年に亘って、「紅あか」販売と「アースデイ川越」の参加を継続して、正に「継続は力なり」を実践していますが、更に、この新しい活動で、クラブの活性化と新しい会員の発掘を目指しましょう。皆さんの協力をお願いします。なお、川越クラブがIBCを締結しているアメリカの Salem Y Service Club は長年に亘って古書販売を行っていますので、IBCとしての共通の活動となります。

担当: 吉野 勝三郎 2021-2022 年度会長  
yoshino\_katsun@yahoo.co.jp  
利根川 恵子 2021-2022 年度書記  
tonegawa@js2.so-net.ne.jp  
吉田公代 2021-2022 年度地域奉仕担当  
yoshidaajo060@yahoo.co.jp

### (2) 関東東部部大会

- ・10月2日(土) 13:30~16:40
- ・リモート開催
- ・内容  
第1部 記念講演「人生100年時代を生き抜くために～今あなたにできること～」 立教大学教授 萩原なつ子氏  
第2部 部大会 部長報告、事業主査報告等  
第3部 リモート懇親会
- ・申込方法: チラシが会長から転送されてきましたら、ご自分でチラシの中にある URL から申し込んでください。

### (3) アースデイ川越 in 昭和の街

- ・10月3日(日)~10日(日)  
オンライン開催。後日、YouTubeのアカウントなどをお知らせいたします。是非お時間がある時に参加団体のビデオを見てください。

### (4) 第22回埼玉YMCA インターナショナル・チャリティラン

- ・11月3日(水・祝)~11月23日(火・祝)  
詳しくはYMCA報告参照

### (5) 10月以降の例会予定

- ・10月23日(土) 16:00  
「(仮)南アフリカの生活および日本人学校について」  
卓話者: 元ヨハネスブルグ日本人学校教員 川又秀雄氏(さいたま市教育委員会勤務)
- ・11月27日(土) 16:00~  
「(仮)デジタルトランスフォーメーションについて」  
卓話者: 東日本区理事 大久保知宏氏

## 編集後記

利根川 恵子

東京パラリンピックが9月5日に閉幕しました。オリンピックに続き、パラアスリートの活躍ぶりは感動的でした。特に、人生半ばにして、病気や事故で障がい者となってしまったアスリートが多いことに驚きました。ある日突然障がいを得てしまい、その後一念発起してスポーツで世界の舞台に立つまでとなるには、どれほどの精神的、肉体的な努力が必要であったかを思うと畏敬の念しかありません。ご本人はもちろんですが、周囲の方々の協力や支援もひとかたならぬものであったでしょう。

アフガニスタンの現状、国内政治のどたばた、先が見えないコロナ禍など、心穏やかにはなれませんが、スポーツの力、人間の計り知れない可能性の感動の余韻に、しばし浸りたいものです。